



平成二十七年という年に思いを

神奈川 山梨教会連合会

会長 福田光一



今年平成二十七年は、第二次世界大戦の終戦から七十一年に当たる。多くの尊い生命が失われ、中には特攻という

悲劇的な死もあった。日本人の不屈の精神は分かるが、敗色濃厚を認め、もう少し早く降伏できなかったものか。あと半年早ければ、東京や横浜の大空襲は無かった。二ヶ月早ければ悲惨な沖縄地上戦は逃れられた。四十日早ければ和歌山の空襲は無かった。十日早ければ、広島、長崎の悲劇は起きなかった。一日早ければ、八月十五日未明の熊谷空襲は無かった。残念でならない。

決して戦争を肯定するつもりはありませぬし、外交交渉で、ねばり強く解決を目指す

べきと思いますが、結果として植民地の独立が早まったことは事実だと思えます。

現在、最も早い解決が望まれている中東の問題でも、宗教に寛容な日本の出番のよくな気がするが、果たしてその役割を成し遂げる人材が日本にいるか疑問である。

今年神奈川山梨教会連合会にとっても意味のある年である。

芝教会初代大場吉太郎師の命により明治二十五年に横浜教会を開いた福田助次郎師に導かれ、その手続きをもって明治二十八年に三つの教会が開かれて百二十年になる。

明治二十八年二月七日加藤忠蔵師により小田原教会が、二月九日増田金太郎師により神奈川教会が、三月十一日喜多儀平師により甲府教会が開かれたのである。

元は難波教会↓芝教会↓横浜教会からという手続きであったが、後に小田原教会は、難波教会↓東京教会↓小田原教会となり、甲府教会は、難波教会↓大津教会↓豊橋教会↓甲府教会という手続きに変わり現在に至っている。しかしながらいずれも難波初代近藤藤守師の流れを受け継いでいる。

その藤守師をはじめ東京布教、首都圏布教に願いをかけられた直信、先覚、先師の熱き祈りと深き思いを受けて三教会では、今年それぞれ百二十年の記念の大祭が仕えられる。大正六年一月二十八日に帰幽された藤守師の百年祭を平成二十九年に迎えるに

当り、その年に向けて各地で集会が開催され始めている。

今年、神奈川山梨教会連合会としては、布教研修部、育成部、信徒部などの行事と共に、百二十年を迎える各教会での共励会を意義あるものにしていきたいと思う。

併せて、同じ流れを汲む教会が、六月七日の集会への参加も積極的に進めてまいりたいと願っている。

どうぞこの一年、『神人あいよかけよの生活運動』の三、四行目「お礼と喜びの生活をすすめ」「神心となつて人を祈り助け導き」ていく信心生活を求めてまいりましょう。

平成27年度

神奈川山梨教会連合会

総会報告



昨年は大雪に見舞われました連合会の総会でしたが、本年は去る一月三十一日(土)、風が強いながら良く晴れた青空の下、午後



一時三〇分より、神奈川教会を会場として「平成二十七年 度 神奈川山梨教会連合会総会」が開催されました。

出欠状況は、教会総数二十

教会中、出席十八教会、委任二教会で、人教別の内訳は、教師出席十六名、委任二名、信徒出席十四名、委任六名でした。

開会行事に続いて、議長に奥川美智雄先生（平塚教会）が選任され、①平成二十六年 度事業報告案、②平成二十六年 度決算案、③平成二十七年 度事業計画案、④平成二十七年 度予算案他について審議がなされ、承認されました。

平成26年度 神奈川山梨教会連合会事業報告(抜粋)

▼教師信徒共励会

① 5月31日(土) 13時30分～16時30分
会場…鶴見教会

講師…荻野理喜之助師(東京センター次長)
「神人あいよかけよの生活運動の 理解と実践を願って」

参加者…38名(12教会)

② 8月30日(土) 11時～15時
会場…甲府教会

講師…南清孝師(連合会副会長)
「神人あいよかけよの生活運動の 理解と実践に向けて」

参加者…46名(13教会)

▼みんなのつどい

日時…7月26日(土) 10時～
会場…こども自然公園(横浜市旭区)

内容…アスレチックと空き缶炊飯、BBQ
参加者25名(8教会 大人18、小人7)

▼イチゴ狩り集会

日時…4月12日(土)
会場…ゆめが丘農園、富士塚町内会館

内容…イチゴ狩りと親睦ゲーム
参加者63名(8教会 大人38、小人25)

「講話と夕食の会」が開かれました

昨年の十一月二十九日(土)に、恒例として開催されました。講師は桜井邦朋氏で、神奈川教会信徒のご主人で、昨年に続いて二度目のご講演で、出席者は20名余りでした。ここに添付したこの会の案内のポスターをご覧ください。皆さん夢が膨らむ思いで、当日お出でになったことでしょうか。

11月29日(土)
講話と夕食の会
神奈川山梨連合会信徒部主催

続・天地の道理 太陽と地球との間
昨年に取り組み、やさしく楽しい宇宙のお話をしました
講師：桜井邦朋先生

太陽は現在、静穏な状態を維持しており、その活動その間隔と恒星間塵の発生や急激な活動は、ほとんど見られなくなっている。
このような状態が数十年にわたる場合は、地球環境は寒冷化してしまう。
こんな時代が到来するのだろうか。
関連の気候変動に関する政府間パネルの目標は正しいのだろうか。

日時：11月29日(土)
15時～17時 講演、質疑応答
17時～19時 講師を囲んで懇親会(1,000円)
会場：神奈川教会3階ホール
講師：桜井邦朋先生(元・神奈川大学学長、宇宙物理学)
費用：無料ですが、懇親会出席の方は1,000円徴収
お申込：各教会の連合会信徒部役員まで
もしくは大塚(神奈川教会：090-5328-3676)まで

お話は、冒頭から「太陽の黒点の数が多くと暖かい。今は少ない。この状態が続くと地球が寒冷化する。」と心配させる話から始まりました。「黒点には磁気がともない、宇宙にエネルギーを放出する、地球で磁気アラシを起こしたのがオーロラだ。」「黒点は十億年前に終わり、黒点が増え暖かくなり縄文期を迎えた。」「春日局が食べ物抑制を勧めたのは黒点が消えた時期であった。10

▼女性のつどい

日時…7月4日(金) 13時
会場…横浜西教会

内容…山田信二先生のお話と懇談
参加者…47名(12教会)

▼講話と夕食の会

日時…11月29日(土)

会場…神奈川教会

講師…桜井邦朋氏(元神奈川大学学長)

参加者…29名

平成27年度

神奈川山梨教会連合会事業計画(抜粋)

◆基本方針

教師信徒一体となって、
金光大神の信心を求め現す

◆活動方針

1. 「神人あいよかけよの生活運動」をすすめる
2. 布教活動を推進する
3. 人の助かる人材の育成を図る

1. 総会

日時…1月31日(土) 13時30分～15時30分

会場…神奈川教会

議事…平成26年度事業報告・決算の審議、
平成27年度事業計画・予算の審議他

2. 運営委員会

年4回の開催を予定(4/8・6・8・12月)

3. 「教師信徒共励会」の開催

日時…7月11日(土)神奈川教会で開催予定
*その他小田原地区、甲府地区での開催
を予定、日程は未定

4. ホームページ

URL=<http://www.kyokairengokai.jp>

5. 連合会だより

『かりん』年4回発行(2・4・8・10月)

6. 社会活動

各種収集活動の実践。

- ・ベルマーク…登戸教会
- ・切手・プリペイドカード…藤沢教会
- ・ポトルキヤップ…神奈川教会
- ・プルトップ…平塚教会

7. みんなのつどい

①潮干狩り

日時…4月18日(土)

会場…野島公園(横浜市金沢区)

②さくらんぼ狩り

日時…6月6日(土)

会場…山梨県南アルプス市(予定)

③ボウリング集会

日時…8月29日(土)

会場…横浜市内のボウリング場を予定

8. 教師会

①教師会の開催(2/17 神奈川、6/26 生麦、8/18 登戸、12/18 野毛)

②教師研修会 2月17日(火) 神奈川教会

③定期教話の実施(6～8月に実施)

④ひいらぎの会の開催(2回開催を予定)



0年おきくらいに黒点が完全に消える。この学説で、NSFの研究論文に(桜井氏の)名前が出そうになった。「私は地球物理ではなく、宇宙物理、太陽の専門家として認められるようになった。」「熱核陽子(ニュートリノ)に26年ごとの変動があることをネイチャーに投稿した。」「ガリレオが研究手法を最初に確立、パスカルが気圧変動の仕組みを発見した。」「ニュートンが万有引力を発見した。」「イギリスのペストの流行は太陽黒点の数で説明できる(小さな水河期)」「自然界では不思議なことが起こる。」「太陽の光球からの白色光の七色のピークは黄色」など、時代や世界を大きく飛び回って、息継ぐ間もないくらい話題を展開され、最後に「自然界には解けないことがまだいろいろある」「太陽は今静かだ」で講演を終わられた。

自然界は神様がお造りになったのだから、自然界には不思議なことがいっぱいあることを感じさせていただいた「講話と夕食の会」でした。

(辻 秀志)

※ 3 ページより続く
9. 信徒部

- ① 女性のつどい… 7 月 3 日 (金) 13 時
会場横須賀教会 内容未定
- ② 地域交流会… 6 月 10 日 (水)
小田原城址公園散策と小田原教会参拝。
- ③ 講話と夕食の会… 12 月 5 日 (土) 15 時
神奈川教会 内容未定
- ⑤ 山梨県地区の活動
- ⑥ 役員会の開催 (3 回開催を予定)

☆「ひいらぎの会」の報告

「ひいらぎの会」を開催しました

12 月 4 日、鎌倉教会に参拝させていただき、その後『Rice Terrace かまくら』に場所を移し、会食をしながら懇談しました。

おかげを頂いた話や後継問題、介護の話など幅広くお話をさせていただきました。介護の話では、「介護をさせたいいただき、徳を積ませていただいた」というご信心あつての受けとめ方のお話もありました。

また、次回の活動についても話し合い、普段は裏の御用ばかりをしており、表の御用経験が少ないことから、『信徒の方々に分かりやすい講話の仕方』について、勉強させていただくこととなりました。

(南 恵子)

《お知らせ》

☆みんなのつどい その1

潮干狩り

○日時 4 月 18 日 (土)

9 時 野島公園駅集合

※横浜シーサイドライン

JR 新杉田駅 京急金沢八景駅から乗換え

○会場 野島公園

○参加費 大人 500 円

※高校生以下無料

○その他

潮干狩りの準備は各自お願いします。

昼食は海鮮バーベキューです。

飲み物は各自ご用意ください。

※チラシなどのご案内を近日中に各教会宛お送りしますので、ご参照ください。

今年他に、さくらんぼ狩りとポウリングの 2 回の集会を予定しています。どうぞご参加ください。詳細は後日お知らせいたします。



「おかげはわが心にある」

野毛教会 鈴木重光

元気で長生きをしたい、いつまでも若くありたい、こう願わない人はいません。しかし、抵抗力の低下から老化は確実にやってきました。

止めたりすることは出来ないわけですから、正しい日常生活の積み重ねしかないわけです。これで老化のスピードにブレーキをかけることが可能なのです。最も効果のある方法の一つは歩くことです。運動している人としていない人では、十年も違いがあるようです。心の老化を防ぐには、頭の体操が必要で、本を読んだり、趣味を持つなど頭を使うレクリエーションがよいようです。

喜びは苦勞の中にある。苦勞の伴わぬ喜びはありません。辛い事でも生き抜いてしまえば楽しい思い出になっているのです。今現時点が幸せであると思うことが大切であります。

不安の多い今の世の中、誰しも心の支えが欲しいと思う。信心は行き詰まりがないのです。人や物に感謝を忘れず、恵まれた命を十分に生かし、命が喜ぶ生き方をされるよう、希望と目標を持って頑張ってください。ありがとうございます。

金光教神奈川山梨教会連合会

発行者 福田 光 一

〒 221-0057 横浜市神奈川区青木町六一二十五

金光教神奈川教会内